

様式第6号（会派用）

## 政務活動実施報告書

令和 4 年 7 月 19 日

村上市議会議員 様

会派名 市声クラブ

代表者氏名 木村 貞雄



当会は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

	経理責任者氏名	本間 善和
用 務 名	石巻市震災遺構大川小学校の被災状況と現地視察について	
実 施 日 時	令和 4 年 7 月 12 日 (火) 午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分	
用 務 先	石巻市 旧大川小学校	
参 加 議 員 名	木村貞雄 山田 勉 本間善和 上村正朗(無会派)	
全体参加者数	4 名	
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 別 紙	
備 考		



## 石巻市震災遺構大川小学校の被災状況と現地視察について

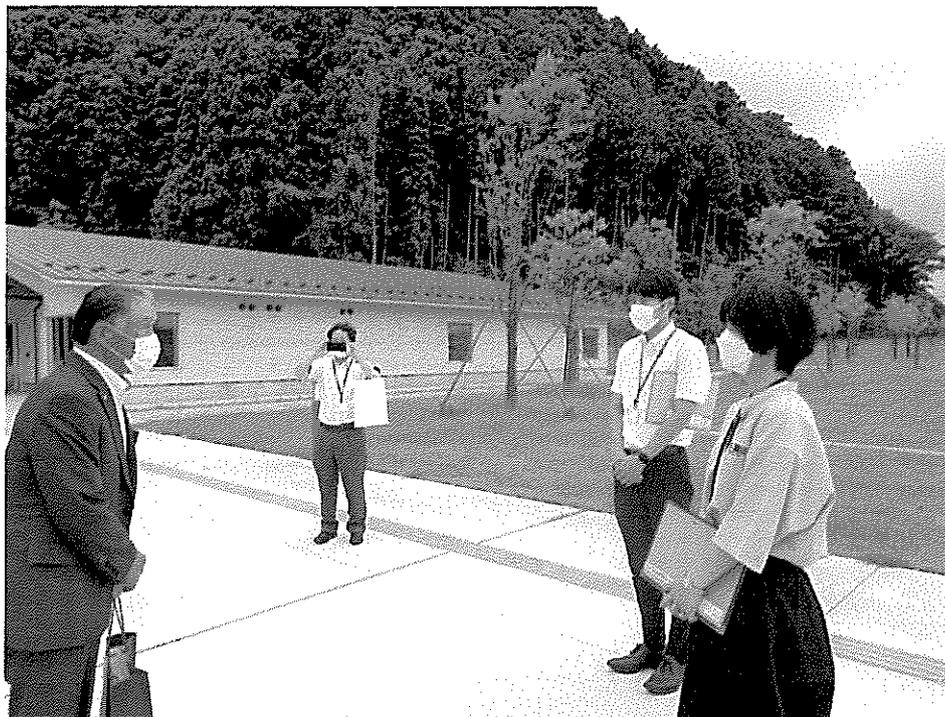
### 概要及び所見

今回の視察目的でもあった、震災から特に津波被害から児童・生徒を守るための対策を検討するため、旧大川小学校を視察場所として決定しました。

2011年3月11日、14時46分に発生した東日本大震災による大津波で甚大な被害を被った旧大川小学校では、全校生徒108人中74人(70人死亡、行方不明4人)の児童のほか、教員10名も津波により犠牲となっています。海から3.7km、海拔1.1m、大川小学校を襲った津波の高さ8.6m、そして大川小学校は市の防災マップでは避難場所に指定されていたため、付近の市民も学校に避難し、犠牲者となっています。まさに想定していなかったことが起きて甚大な被害になったと考えられます。

説明を聞く中で大川小学校の津波に対する防災マニュアルを伺いました。マニュアルには「近隣の空き地・公園に避難」と書いてあったそうですが、近くには空き地も公園もありませんでした。避難に遅れを取ったことは明らかとの説明でした。教育委員会も提出されたマニュアルの点検をしていなかったことを認めています。

ここからは所見ですが、津波被害対策には未然の防止対策はもとより、発生した場合は、いかに被害を最小限に食い止めるか、その場所の立地条件を考慮し、それぞれに適合した真のマニュアルを検討すべきと思います。我が村上市においても津波被害を考慮しなければならぬ、小学校・中学校は点在しています。今一度、真剣に命の尊さを真ん中にした議論が必要ではないでしょうか。村上市においても保育園の新設を検討する時期を迎えています。くれぐれも子ども達の安全・命の尊さを第一に検討を進めるべきと考えます。



大川小学校視察状況





大川小学校視察状況

